

外国語活動 学習指導案

- 1 単元名 ジェスチャーをしよう ~ I'm happy. ~ 第1時
- 2 使用教材 英語ノート1 (Lesson 2) 10・11ページ 表情絵カード Hello Song CD
- 3 本時の学習 (1 / 4時)

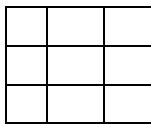
(1) 目標

- ・ 「元気」「眠い」「おなかがすいた」などの言い方を知り、そのジェスチャーを進んでしようとする。

(2) 展開

時間	学習活動(T 1:T 1の活動、T 2:T 2の活動、児童の活動)	教師の支援 準備
2	<p>どんな表情かな？</p> <p>1 挨拶をする。 Let's start English class. OK. Let's start. T 1、T 2: Good afternoon. Good afternoon, (ALT) and (HRT).</p>	<p>全体に元気よく挨拶した後で、数名の子どもと挨拶を交わし、楽しく学習を始めることができるようにする。</p>
10	<p>2 指導者どうしの会話(ジェスチャーのみ)を見て、各先生の気持ちを絵カードの中から選ぶ。 T 2: Hello, how are you? (ジェスチャーのみ) T 1: Hello, I'm fine/ happy/ hungry/ sleepy. 4種類の絵カードを見て、ジェスチャーをして fine/ happy/ hungry/ sleepy を言ってみる。</p>	<p>fine/ happy/ hungry/ sleepy の絵カード</p>
10	<p>3 Hello Song を振り付きで歌う。 CDを聞く ゆっくり歌ってみる。歌いながらジェスチャーをつけてみる。</p>	<p>Hello Song CD CDプレーヤー 最後の I hope that you are, too.は言いにくいので何回か練習する。</p>
15	<p>4 「表情ビンゴ」をする。 fine/ happy/ hungry/ sleepy/ thirsty/ exciting/ hot/ cold/ nervous T 1とT 2の、デモンストラーションを見て、やり方を知る。 各自、表情カードをビンゴシートにはる。 T 1が選んだカードをT 2が発音するのを聞く。T 2が I'm hungry.と言ったら、ジェスチャーをつけて I'm hungry.とみんなで言う。</p>	<p>ビンゴシート(人数分) 掲示用のビンゴシート</p>
8	<p>5 本時の振り返りをし、あいさつをする。 Thank you, (ALT) and (HRT). Good-bye. See you. T 1、T 2: Good-bye, class. See you.</p>	<p>振り返りカード 子どものよかったところをほめて次時の意欲につなげる。</p>

<ビンゴのやり方>  
9つの表情絵カードのうち8つを選んでビンゴシートに貼る。ALTの言った絵カードがあれば○で囲む。縦・横・ななめに2つ並んだら「リーチ」と言って立つ。3つ並んだら「ビンゴ」と言って前に来る。



4 評価規準

- ・ 感情や様子を表す言葉を聞いて、そのジェスチャーをしている。 <行動観察・ビンゴシート>

5 指導後の反省

- ・ Hello Song は、ジェスチャーをつけることで、元気よく楽しい雰囲気になった。
- ・ ビンゴで使う言葉は、英語ノートには4つしかないが、子どもたちが自分の気持ちに合わせて言うことができるよう、hot や cold など5つの言葉を付け足した。nervous は難しそうであったが、他の言葉は抵抗なく使用できていた。

外国語活動 学習指導案

- 1 単元名 ジェスチャーをしよう ~ I'm happy. ~ 第2時
- 2 使用教材 英語ノート1 (Lesson 2) 12・13ページ Hello Song C D
- 3 本時の学習 (2 / 4時)

- (2) 目標
- ・相手に気持ちや様子を尋ね、ジェスチャーをつけて答える。

(2) 展開

時間	学習活動(T 1:T 1の活動、 T 2:T 2の活動、 児童の活動)	教師の支援 準備
5	<p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ジェスチャーゲームをしよう</p> <p>1 挨拶をする。 Let's start English class. OK. Let's start. T 1、 T 2: Good afternoon. Good afternoon, (ALT) and (HRT). T 2: Hello, how are you? Hello, I'm fine/ happy/ hungry/ sleepy.</p>	<p>全体に元気よく挨拶した後で、数名の子どもと挨拶を交わし、楽しく学習を始めることができるようにする。</p>
10	<p>2 Hello Song を振り付けで歌う。 C Dに合わせて歌う。 ・Hello Song の" I'm fine. "のところを I'm hungry./ I'm sick./ I'm sleepy. などに代えて歌う。fine 以外の形容詞の時は、I hope that you are fine.に替えて歌う。</p>	<p>Hello Song C D C D プレーヤー 歌いやすい言葉を選び、振りを付けて歌う。</p>
15	<p>3 ジェスチャーゲームをする。 T 2: I'm ---. のお手本を示す。 先生や友達が行うジェスチャーを見て、相手はどんな気持ちなのか当てる。 ・当てる子: Are you hungry/ thirsty/ exciting/ hot/ cold/ nervous? ・問題を出した子: Yes, I'm hungry. T 1: 回毎に、I'm ----.と全員で復唱するよう促す。</p>	<p>T 2 は、前回学習した表現の中から選び、ジェスチャーをする。</p>
10	<p>4 友達と挨拶をし、互いに How are you?と聞き合う。そして、ジェスチャーを加えて答える。 T 1、T 2: デモンストレーションを行いやり方の見本を示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>&lt;やり方&gt; 教室内を自由に移動し相手を見つける。 挨拶をし、互いに How are you?と聞き、ジェスチャーを加えて答える。 5人と挨拶したら席にもどる。</p> </div>	<p>T 1とT 2で、デモンストレーションを行い、やり方の見本を示す。 T 1: Hello, (ALT's name). How are you? T 2: Hello, Sensei. I'm -----. (ジェスチャー) And you? Bye. 急いで雑にならないように声をかける。 ためらっている子どもには、必要に応じて支援をする。</p>
5	<p>5 本時の振り返りをし、あいさつをする。 Thank you, (ALT) and (HRT). Good-bye. See you. T 1、 T 2: Good-bye, class. See you.</p>	<p>振り返りカード 子どものよかったところをほめて次時の意欲につなげる。</p>

4 評価規準

- ・気持ちや様子を尋ね合い、ジェスチャーをつけて答えようとしている。 <行動観察>

5 指導後の反省

- ・5人と挨拶する活動では、言いにくそうな子どもが見られた。寄り添って助言するなど、どの子どもも自信をもって活動できるよう配慮することが大切である。

外国語活動 学習指導案

- 1 単元名 ジェスチャーをしよう～I'm happy～ 第3時  
 2 使用教材 英語ノート1 (Lesson 2) 14・15ページ 絵カード  
 3 本時の学習 (3 / 4時)

(1) 目標

- ALT が紹介する外国のジェスチャーに興味をもち、日本との違いに気づく。

(2) 展開

時間	学習活動(T 1:T 1の活動、 T 2:T 2の活動、 児童の活動)	教師の支援 準備
5	<p><b>ジェスチャーで伝えよう</b></p> <p>1 挨拶をする。                      Let's start English class. OK. Let's start.                      T 1、 T 2: Good afternoon.                      Good afternoon, (ALT) and (HRT).                      T 2: How are you?                      Hello, I'm fine/ happy/ hungry/ sleepy.</p>	<p>全体で元気に挨拶をした後で、誰と言葉を交わすのかを教師が指示し、楽しく学習を進めることができるようにする。</p> <p>CD、CD プレーヤー</p>
5	2 Hello Song を振り付けて歌う。	
10	<p>3 ジェスチャーリレーをする。                      How are you?                      I'm fine/ happy/ hungry/ sleepy / thirsty/ exciting/ hot/ cold/ nervous.                      This is for you.                      Thank you.</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>&lt;ルール&gt;                          グループを作り、1列に並ぶ。                          先頭の子どもは「気持ちカード」を選び、ジェスチャーで伝える。                          最後の子は、それに合った「物カード」を選び、先頭の子どもに This is for you. と言って渡す。                          合っていたら、ポイントとなる。</p> </div>	<p>ジェスチャーリレーでは、How are you?とみんなに尋ねてから代表が答えること、最後の方は This is for you. と言って渡すことなど、ルールを丁寧に説明して見せて、スムーズにゲームが進むよう導く。</p> <p>絵カード                      最初と最後の方が合っているか各グループで言わせて確認し、得点を書く。</p>
10	4 ALT と HRT が示すジェスチャーを比べて、その意味を考える。	
10	<p>5 ジェスチャー当てっこゲームをする。                      ・外国特有のジェスチャーを教師が行い、何の真似なのかを当てる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>当てる子ども: Are you a lion?                      問題を出す人: Yes, I'm a lion.</p> </div>	<p>T 1 と T 2 の役割演技により、HRT は日本のジェスチャーをし、ALT は日本と異なるジェスチャーの表し方を紹介し、違いを分かりやすく示す。</p>
5	<p>6 挨拶をする。                      Thank you, (ALT) and (HRT). Good-bye. See you.                      T 1、 T 2: Good-bye, class. See you.</p>	<p>態度や表現についてよかったことをほめ、次時の意欲へつなげる。                      振り返りカード</p>

4 評価規準

- 日本と外国のジェスチャーの違いに気付いている。 <行動観察>

5 指導後の反省

- ALT が外国と日本のジェスチャーの違いや英語ノートに出ているジェスチャーを紹介し、それをクイズにしたが、当てるまでに時間がかかった。日本のジェスチャーをヒントにする、または子どもが普段から親しんでいるジェスチャーを選ぶなど、問題の出し方の工夫が必要である。
- This is for you. は、英語ノートにはない言葉であるが、子どもたちはそれほど抵抗なく使うことができた。

外国語活動 学習指導案

- 1 単元名 ジェスチャーをしよう ~I'm happy.~ 第4時  
 2 使用教材 英語ノート1(Lesson 2)発展 Hello Song C D すごろくシート  
 3 本時の学習(4/4時)

- (3) 目標  
 ・ ジェスチャーをつけて自分の気持ちを伝えたり、相手の気持ちに応じて答えたりする。

(2) 展開

時間	学習活動(T1:T1の活動、T2:T2の活動、児童の活動)	教師の支援 準備
2	<p>ジェスチャーをつけて言ってみよう。</p> <p>1 挨拶をする。                      Let's start English class. OK. Let's start.                      T1、T2: Good afternoon.                      Good afternoon, (ALT) and (HRT).                      T2: Hello, how are you?                      Hello, I'm fine/ happy/ hungry/ sleepy.</p>	<p>全体に元気よく挨拶した後で、数名の子どもと挨拶を交わし、楽しく学習を始めることができるようにする。</p>
5	<p>2 Hello Song を振り付けで歌う。                      C Dに合わせ歌う。</p>	<p>Hello Song C D                      C Dプレーヤー</p>
10	<p>3 ALTの示す外国のジェスチャーを見て、意味を考え一緒にしてみる。                      T2:ジェスチャーをする。                      この前の時間を思い出し、ジェスチャーで表す。                      ・親指のポーズは「私」のことだったね。It's me.                      ・「おいで」は日本と反対だな。                      T1:日本のジェスチャーと比べるようにする。</p>	<p>T2は、前回紹介したアメリカのジェスチャーを行い、意味を確かめたり一緒にやってみたりする。時間があれば、数の数え方や普段よく使われるジェスチャー、日本のジェスチャーと一緒にを行う。</p>
20	<p>4 「気持ちすごろくゲーム」をする。                      T1、T2、子ども2人でデモンストレーションを行いやり方の見本を示す。                      さいころを振らない人: How are you?                      さいころを振った人: I'm hungry. (ジェスチャーをつけて)                      他の人                      (カードを持っている):                      This is for you.                      (カードを持っていない):                      I'm sorry.                      さいころを振った人:                      Thank you.                      ゲームの最後に、                      T1: How many cards do you have?                      T2: Give winner big hands.</p>	<p>すごろくシート さいころ                      絵カード こま(各自)</p> <p>ゲームに使う絵カードの説明をする。(I'm hungry.にはbanana や ice cream をあげるといいね。)</p>
	<p>ルール                      順番を決める。                      さいころを振り、止まったところの絵を見てその状況での自分の気持ちを想像し、ジェスチャーを交えながら言葉を言う。例えば、夕方6時の居間の絵を見て、お腹がすいていると想像すれば、I'm hungry. と言う。                      「おなかすいた」と言われたなら、食べ物カードを持っている人は、その人にカードを渡す。                      早く手持ちのカードが無くなれば勝ち。または、誰かがゴールしたらカードの枚数を数え、少ない方が勝ち。</p>	
8	<p>5 本時の振り返りをし、あいさつをする。                      Thank you, (ALT) and (HRT). Good-bye. See you.                      T1、T2: Good-bye, class. See you.</p>	<p>振り返りカード                      子どものよかったところをほめて次時の意欲につなげる。</p>

4 評価規準

- ・ 自分の気持ちを伝えたり、相手の気持ちに応じて答えたりしようとしている。 <行動観察>

5 指導後の反省

- ・ How are you? と聞かれた場合、I'm fine. などだけでなく、いろんな表現をすることができるように、すごろくという場面を設定した。さいころの同じ目がよく出て、多様な言い方ができないままゴールに着く場合があるので、全員ゴールするまで続けるなど、ルールを改良するとよかった。
- ・ 相手がI'm sleepy.と言っているのに、すぐ別れて次の人をさがしてあいさつするのは、不自然な感じがした。「どうして(Why?)」と聞き返し、ジェスチャーを使うなどして理由を伝える等の活動

を加え、コミュニケーションを楽しめるようにしたい。